

当院ではみなさんに美味しい食事を提供するために、さまざまな工夫を凝らしています!

- ☆今までの病院食のイメージとは一風変わったメニューを取り入れています。
- ☆行事食や旬の食材を使用し、季節感のある献立作りを心掛けています。
- ☆食材選びには、「鮮度」「品質」「国産品」など、さまざまなこだわりを持っています。
- ☆できる限り適温で召し上がっていただくために、保温食器を使用しています。

☆大事な栄養素☆

- ☆塩分は高血圧予防の観点から、1 日の基準量を 8.0g以下(日本人食事摂取基準より)としています。
- ☆日々の食事をよりよいものにするために、年に数回、嗜好調査を行い、献立の見直しに努めています。
- ☆毎日の衛生管理を徹底し、安心・安全な食事提供に努めています。
- ☆管理栄養士だけでなく、病院長、副院長、事務長も皆さんと同じ食事を食べ、食事内容の改善に努めています。



日からあなたも骨太生活!

~骨粗鬆症から身を守りましょう!~

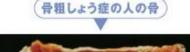
◆骨粗鬆症は骨強度が低下し、骨折しやすくなる病気です。

骨粗鬆症は鬆(す)が入ったように骨がスカスカの状態で

脆くなり、わずかな衝撃でも骨折しやすくなるのです。

健康な人の骨



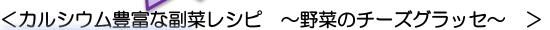


予防のためには

25g

カルシウム 干しエビ 生揚げ 牛乳. ビタミンD 紅鮭 きくらげ マグネシウム 干しエビ ナッツ類

豊富な主な食品



エネルギー: 139kcal カルシウム: 73mg

(材料)

桜えび(素干し) 2g

グリンピース 5g ・クリームチーズ

人参

20g

・バター Зg 0.5g

玉ねぎ

20g

20g

• 塩

①グリンピースは茹で、野菜類は食べやすい大きさに切る。

②鍋に人参、玉ねぎ、桜えび、水、バター、塩を入れて火にかけ、 煮立ったらかぶを加えてさらに煮込む。

⑤クリームチーズを加え、溶けたらグリンピースを入れる。

1 品でも多くカルシウム豊富な料理を摂り入れましょう♪



490

大豆

カルシウム:骨や歯などを形成

ビタミンD:カルシウムの吸収を助ける

マグネシウム:カルシウムの働きを調整



ビタミンDは日光に 当たると更に活性化!!

端午の節句

端午の節句といえば、柏餅やちまきをイメージされる方も多いのでは? 実は地域によって食べ物が違うことをご存知でしたか?

ŸŸŸŸŸŸŸŸŸŸŸŸŸŸŸŸŸŸŸ



<北海道 ~べこ餅~>

上新粉に黒砂糖と白砂糖を混ぜ込んだも のを木の葉の形に詰めたもの。 まだら模様が牛(べこ)を連想させるた めこの名前になったと云われている。

<長野県 ~ほおばまき~>

旧暦の端午の節句の際に古くから 皿の代わりに使われた朴(ほお)で 包んで餅を蒸す。

香り豊かな風味のお菓子である。





<南九州 ~あくまき~>

一晩灰汁に漬け込んだもち米を竹の 皮で包み、さらに灰汁で数時間煮込 む。ほのかにえぐみはあるが砂糖をま ぶすと美味しく食べることが出来る。



今月の行事食 5月5日(火)端午の節句

